



2019年5月15日

各位

会社名 株式会社マーケットエンタープライズ
 代表者名 代表取締役社長 小林 泰士
 (コード：3135、東証マザーズ)
 問合せ先 取締役管理本部長 今村 健一
 (TEL. 03-5159-4060)

2019年6月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年2月14日公表の2019年6月期（2018年7月1日～2019年6月30日）の通期業績予想を以下のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期業績予想数値の修正（2018年7月1日～2019年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	8,065	245	247	115	22.53
今回修正予想（B）	8,300	385	387	180	35.27
増減額（B－A）	235	140	140	65	－
増減率（％）	2.9	57.1	56.7	56.5	－
（ご参考）前期実績 （2018年6月期）	6,333	96	94	31	6.28

2. 修正の理由

前連結会計年度（2018年6月期）下期より収益貢献するに至った新規サービスである、オウンドメディアの運営及び通信領域のサービス、農機具の買取販売による収益が、当期第2四半期累計期間に引き続き、当第3四半期におきましても想定を上回る成長となりました。また既存のサービスにつきましても、転居等に伴う商品の買い替えや新規購入等のニーズが高まる当第3四半期の事業環境を背景に想定を上回る拡大を示し、在庫高も順調に増加しております。その結果、売上高が増加する見込みであります。

また、収益性の高い新規事業の伸長に加え、既存事業におきましては更なるオートメーション化、標準化の推進が奏功し、売上高販管費率は前回公表時の想定を下回るものと見込んでおります。

結果として、将来収益に向けた投資を継続しながらも、各段階利益につきましても、上記のとおり前回想定を上回る見込みであります。

（注記事項）

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上